

人口減少対策特別委員会 提言事項チェックリスト

※認定可否について、○可決、×否決、△保留のいずれかを記載願います。

委員名 _____

区分	No	項目	認定可否	可否理由
(1)自然減対策	①結婚(晩婚化)支援	1 縁結びボランティアセンターの設置 (丸山)		
		2 広域的な出会いイベントの開催 (武藤、安田) 【Ex.】1対1の出会いのサポート。 行政による結婚相談所、出会いの場づくり		
		3 婚活事業を行う団体、事業者の支援 (安田)		
		4 結婚祝い金制度 (安田)		
		5 縁故者ネットワークでの情報提供 (宮越)		
		6 マッチングアプリ (江口)		
	②不妊不妊治療・出産	7 不妊不妊治療助成内容の見直し又は拡充 (武藤、安田、本山、宮越) 【上越市】治療費の50%、上限10万円 ※国又は新潟県の助成を受けた場合は対象外 ↓ 【Ex.】県の助成金を引いた金額の50%、上限20万円 30万円助成、精神的なケア		
		8 出産を希望する人への助成制度の拡充 (宮越)		
		9 企業における不妊不妊治療での休暇取得促進の推進 (武藤)		
	③子育て	10 地域全体で安心して子育てができる環境整備の拡充 (武藤、宮越、丸山、本山、栗田、江口) 【Ex.】周辺自治体より2割程度安価な子育て支援住宅の建設。DX母子手帳。子育て応援掲示板。保育料2人目から無料。給食費の無料化。課税制度緩和。祝い金制度。公共施設無料。病児後保育施設の増設。子育て応援ナビ。離婚後の子供養育支援制度。費用子ども医療費など、子育てにかかる費用の無償化。子供を持つ親が繋がる場所の拡充。ママ・パパ子育て応援ハウスの設立。		
		11 DXで行政をスリム化し、職員数を減らし、財源を捻出し子育て支援に充てる。(江口)		
		12 子育て支援策や助成制度の情報提供を分かりやすく、見える化を図る。(安田)		

		13	子育てを支援する事業所への支援（安田） 【Ex.】産休・育休時に代わりとなる人材派遣制度		
		14	こども病院の設立（宮越） 【Ex.】医療センター病院の中で子供病院を設立		
		15	子供年金制度（宮越） 【Ex.】第3子以降、月5万円を高校卒業まで支給。その為のニーズ調査		
(2) 社会減対策	① 移住・定住	16	子育て世代の移住の促進（武藤）		
		17	奨学金返還制度の創設（丸山） 【Ex.】当市での通算居住年数に応じて奨学金返還分を返還し、定住を促進する。		
		18	「東京圏との日帰り」というキャッチコピーで、分譲地を売り出す。（武藤）		
		19	UIJターン希望者への手厚い行政サポート（武藤）		
		20	テレワークビルを建設し、UIJターン者を受入れ（宮越）		
		21	「奨学金返還制度」の創設（丸山） 【Ex.】当市での通算居住年数に応じて奨学金返還分を返還し、定住を促進する。		
		22	若者の都市流出防止策とUIJターン政策の充実（江口）		
	23	高校卒業時に卒業お祝いバックを寄贈（安田）			
	24	リカレント塾の実施（安田） 【Ex.】社会人になってからの地元についての学び直し、また地元の魅力を再発見する機会とする。			
	② 産業振興・企業誘致	25	働き場の環境整備支援（宮川） 【Ex.】上越市の基幹産業、地場産業への支援で社員の収入UPを促し自立を成就させて結婚したくなる素地を創る。国が進める令和版所得倍増計画を市としても後押しする。		
		26	新しい働き方であるリモートワークなどの企業誘致を目指す。（宮川）		
		27	ショッピングモール等の商業施設やソフトウェア業界の企業の誘致（武藤）		
		28	空き店舗を市が買い取り、開業・開店したい人に市が貸し出す。（武藤）		
		29	廃校舎をテレワークしたい企業に貸し出す。（武藤）		
30		ホワイトバレー構想（宮越） 【Ex.】大規模なオフィスビル（テレワークビル）を建設し、首都圏より移住者UIJターンの受入れ態勢を整える。			
31		企業誘致プロジェクトチームの編成（丸山）			

(2) 社会減 対策	③ 就 労	32	働き場の収入を増やす為の企業支援（宮川）		
		33	最低賃金の引上げ（武藤）		
		34	新幹線通勤サラリーマンの受入れのために通勤費相当の住民税の減税措置を講じる。（宮越）		
		35	正規雇用を増やし生活の安定を図る。（江口）		
		36	上教大生、看護大生に上越に残ってもらうため、教育・看護関係事業を増やす施策（栗田）		
		37	スマート農業を推進して、若者たちに楽しい農業に取り組んでもらう。（栗田）		
	④ ま ち づ く り	38	高田南部と新幹線を結ぶ都市計画幹線道路の建設（宮越）		
		39	「アーバンビレッジ」の建設（宮越）		
		40	「日本桜庭園 上越」造り（丸山）		
		41	「町家・雁木保全条例」を制定し、新たに町家のリノベーション等に対する補助制度を創設する。（丸山）		
		42	若い家族世帯を呼び込むための魅力ある環境整備（本山） 対策1：首都圏にはない「魅力」を発見する。 対策2：子育て世代共働き夫婦にターゲットを絞って環境整備をアピールする。 【Ex.】「子育てするには上越市」・「住まい環境の充実」など他にない独自性を創出し、上手くアピールしていく重要性 対策3：移住・定住には自治体と企業側のコラボが必要不可欠である。		
		43	コンパクトシティの推進（栗田）		
		44	外国人生活者を受け入れられる生活環境をつくる。（栗田）		
	45	都会的なセンスや娯楽も楽しめるまちをつくる。（栗田）			
	⑤ 教 育	46	子どもたちの心に残る「ふるさと」づくり（栗田）		
		47	上越ふるさと学習の推進（安田）		
		48	郷土愛を育む活動で社会減を食い止める。（宮川）		

(3)人口減少社会の中でも豊かに暮らせる社会への取組	①子育て	49	ファミリーサポートセンターの充実（武藤） 【Ex.】ファミリーサポート・・・保育園・幼稚園・特別支援学校の送迎や、子どもの預かり、習い事への送迎などで利用できる。		
		50	保育園、幼稚園の早朝保育（武藤） 【Ex.】保育園・幼稚園の保育開始時間前に出勤する夫婦に対し、その時間まで預かり保育園に送るシステムをつくる。		
		51	育休だけではなく、時短休がとりやすい社会をつくる（武藤）		
		52	13区に病児保育施設の増設（武藤）		
		53	13区にこどもプールの増設（武藤）		
		54	「子供年金制度」の導入に向け、国のモデル事業を目指す（宮越）		
	②まちづくり	55	コンパクトシティの推進で都市機能を効率的にする（栗田）		
		56	農村空間と都市空間、両方の機能空間を融合する「農都市」を概念としまちづくりの前提とする（宮越）		
		57	上越市全体としてのデザインと地域ごとのデザインを市民と共に考える（安田）		
		58	中山間地対策としての交通インフラ整備（本山）		
		59	ふるさと納税返礼品の充実（江口）		
	③産業・就労	60	空き店舗を活用したシェアハウスやコワーキングスペースなど企業協力（本山）		
		61	働く場の環境整備と収入アップさせる為の企業支援（本山、宮川）		
	④行財政健全化	62	人口動態を前提とし新規の生産性のない大型箱物は建設しない（宮越）		
		63	道州制の導入による行政の効率化（江口）		
⑤共助・福祉	64	義の心たすけあいシステム（安田）			
	65	買い物弱者対策として郵便買物事業の導入（丸山）			